

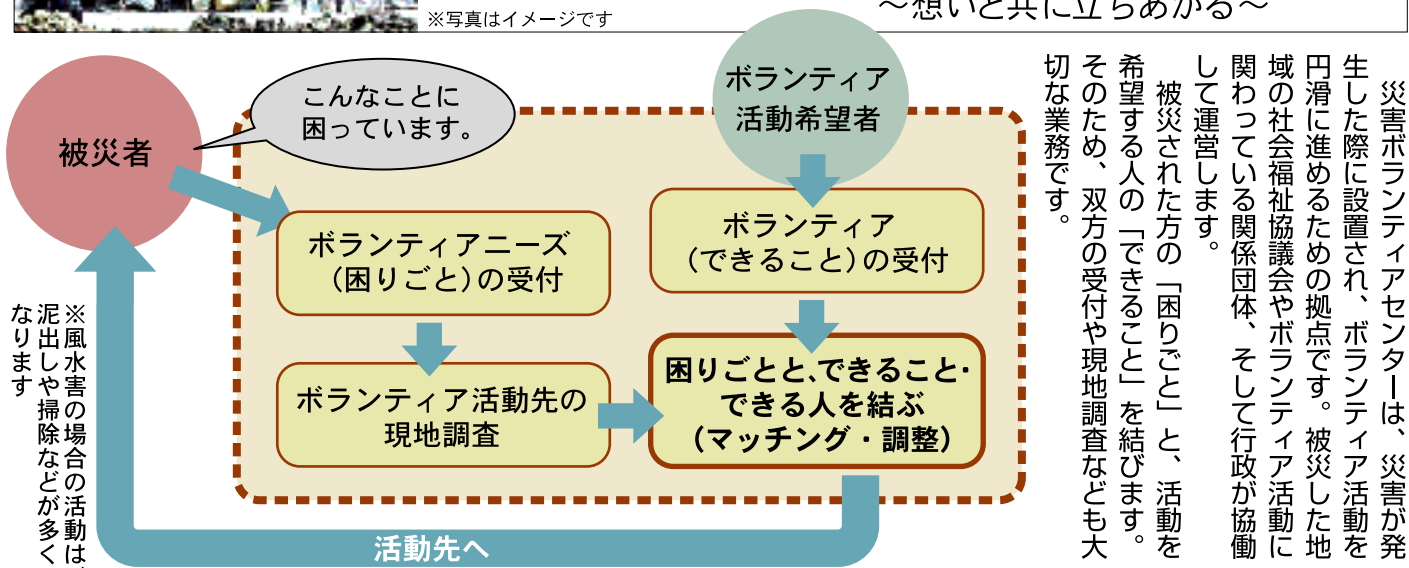
災害に備えてスクラム！



※写真はイメージです

災害ボランティアセンターとは

～想いと共に立ちあがる～



南足柄市社協の取り組み

本社協では平時から被災地最新報告などの学習会や、講座を開催しています。また、災害ボランティアセンター運営訓練やグループワークなどを通じ、他社協との連携も図っています。

災害ボランティアに登録いただくと、災害の知識や技術を高めることができるよう、最新の情報や講座などのご案内をお送りします。

「ペットから学ぶ防災と避難所」

講師およびファシリテーター
災害ボランティアチームDARST（真壁賢一さん、遠山孝志さん、石橋秀幸さん）
平成30年6月22日 市文化会館展示室



♥ 避難所でのペットとの生活や注意点などについての講義や、グループワークを通じて災害危険予測を学びました

「登録災害ボランティア向け学習会」

「災害が来るその前に！災害ボランティアセンターについて学ぼう」
平成31年2月3日 りんどう会館



♥ してほしいことと、できることのマッチングまでの運営訓練を実施しました

「災害関連死を防ごう 避難所ヨガ」

講師 真壁賢一さん（災害ボランティアチームDARST）矢野由花さん（ヨガインストラクター）
平成31年2月23日 市文化会館展示室



♥ 避難所で健康に過ごすためのポイントも学べ、ヨガ体験で「リラックスもできた」という感想もいただきました

ます。この協定を災害時には活用し、活動していき



広域での取り組み

～足柄上地区・西湘地区に
おける相互支援協定～

2月25日、山北町社協にて、足柄上地区1市5町、西湘地区1市3町の社会福祉協議会会長が集まり、災害時における災害ボランティアセンターの運営に必要な職員派遣や資機材の貸借等に関して、協定を締結しました。今後、災害時にはこの協定を活かし、活動していき

他市の取り組み

～台風19号での事例紹介

県内の社会福祉協議会のうち、川崎市社協と相模原市社協が災害ボランティアセンターを立上げました。

川崎は11月24日、相模原は12月13日まで開設されました。その後は、通常の社協業務（ボランティアセンターや総合相談）のなかで、引き続き被災された方からの依頼を受け付け、対応しています。